

## 加工食品



# 千葉県 (株)食研 『日本のカツ文化をアジアへ』

### 【主な品目】

トンカツ、チキンカツ、カツフライ用製剤

### 【主な輸出先国・地域】

東南アジア(シンガポール)、香港

### 【輸出取組の概要】

- ◆シンガポールOishii JAPAN、香港Food Expoといった海外見本市への積極的な出展を足がかりに、現地企業との契約が成立。  
トンカツやカツフライ用製剤(バターミックス粉・打ち粉等)の輸出を開始。

### 【輸出実績】

	輸出額(千円)	輸出量(t)	出荷時期
平成26年度	500	0.1	通年
平成25年度	0	0	



シンガポール見本市出展の様子



香港見本市出展の様子

### 【取り組む際に生じた課題】

- ・現地の食文化や食肉またその加工品に対する規制。
- ・現地パートナーシップや販路の構築。
- ・海外貿易に精通した人材の不足。

### 【生じた課題への対応方法】

- ・加工品輸出から、自社製剤を輸入し現地で加工する加工技術輸出への転換。
- ・海外見本市に参加し、現地パートナーや販路を確保。
- ・専任人材選定。またジェトロの新興国進出事業等の活用。

### 【取組の効果】

- ・海外展開開始により社内の士気高揚。
- ・通年供給体制の確立により、販路を拡大。
- ・輸出品の知名度やブランドとしての価値向上や国内での評価向上。

### 【今後の展望】

- ・現在、生産管理担当の社員を派遣し、現地のパートナーと生産基盤を構築中。
- ・香港向けには加工食品(カツ)、シンガポール向けには製剤や水産原料等(カツフライ用)、マレーシアでの生産に向けて準備中。現地の商流に合わせた輸出を行い総体での年間輸出額対前年度10倍を目指す。



見本市試食風景(香港)  
現地でも好評を得ているトンカツ

【活用した施策・支援】平成27年度香港Food Expoジャパンパビリオン出展、新興国支援進出事業、ジェトロ千葉受託事業(千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会)

【ウェブサイト】<http://www.shokuken.co.jp/>

【連絡先】担当者名:相羽、TEL:043-205-2611